

手話施策推進法施行から 1 年 私たちにできること

手話施策推進法ができてから一年がたちました。この法律は、手話を大切な言語として認め、手話を使う人が安心して暮らせる社会を目指すものです。国や自治体が手話に関する取り組みを進めていくことが大きな柱ですが、私たち一人ひとりにもできることがあります。

まず大切なのは、手話を「特別なもの」ではなく、ことばの一つとして理解することです。聞こえない人、聞こえにくい人とのコミュニケーションには、手話、筆談、身ぶりなど、さまざまな方法があります。相手に合わせて「どうしたら伝わるかな」と考える気持ちが大切です。

また、少しでも手話に関心を持ち、学んでみようとすることも大きな一歩です。上手にできなくてもかまいません。あいさつや簡単な表現を覚えるだけでも、相手に「伝えたい」「つながりたい」という思いが届きます。

手話のある暮らしを広げていくためには、みんなの理解と協力が必要です。この法律をきっかけに、私たちの地域でも、手話がもっと身近であたたかいものになるよう、活動していきましょう。(須崎 利花)

2026年6月の予定

6 月 4 日 (木)	10 : 00~11 : 30	福祉センター地下研修室	学習「偉人伝」
11 日 (木)	10 : 00~11 : 30	福祉センター地下研修室	
18 日 (木)	10 : 00~11 : 00	春の交流会	「福生消防署見学」
25 日 (木)	10 : 00~11 : 30	福祉センター地下研修室	
7 月 2 日 (木)	10 : 00~11 : 30	福祉センター地下研修室	
9 日 (木)	10 : 00~11 : 30	福祉センター 2 階研修室	出前講座「自転車ルール」
16 日 (木)	10 : 00~11 : 30	福祉センター地下研修室	学習「偉人伝」
23 日 (木)	10 : 00~11 : 00	福祉センター地下研修室	役員会
30 日 (木)	休み		

お問い合わせ shuwamomiji30@yahoo.co.jp

手話通訳つきイベントのご案内

6 月 20 日 (土)	健康づくり講演会	13 : 30~15 : 00	市民会館小ホール
7 月 4 日 (土)	福生市表彰式	10 : 00~11 : 30	市民会館小ホール
12 月 12 日 (土)	第 23 回子どもからの人権メッセージ 発表会 in 福生	13 : 00~16 : 00	市民会館小ホール



手話サークルもみじ

会員の声

シルク製の長襦袢をリメイクして枕カバーを作ったら、使った次の朝、髪の毛が朝からまとまっていて効果にびっくり。お勧めです。(K)

苦節 2 年。植え替えた胡蝶蘭が咲いた！

(花々)

この間友達とバスツアーに参加し、足利フラワーパークと佐野厄除大師に行きました。菖蒲園が綺麗でした。

別名 k

梅雨の季節ははじめじめしていて、蒸し暑くて嫌いです。(I)

上野の森にやってきた“夜のカフェテラス”行きたいと心が叫ぶ。でも行く事ができるのか今はわからない。どうなるかは後の会員の声に期待されたし。(mm)

四人兄弟末弟が一番に逝った。あっけない病死。直葬そして海洋散骨。故郷、瀬戸内の海を満喫していることだろう。

(G)

毎年胃の内視鏡検査で胃カメラを口から入れていたのですが、今年は鼻からやってみたいと先生に言いました。鼻の奥の所が狭いらしく結局口から。皆さんはどちらかな。(H)

家族の健康を願いながら、日々の温かい会話を大切にしています。

(しなちゃん)

”

台風六号

六月三日のこと台風六号に恐れ慄き、充分に備えた。そしてその報道を何度もチェックした。前日は植木鉢を片付けたり、金属の竿 4 本をしっかりと固定したりした。停電に備え、スマホの充電とライト機能の確認をした。テレビで何度も進路を調べ 大雨、大風を待った。数ヶ月ぶりの慈雨だ。雨音は激しく恐ろしい程だったが、日本中の枯れたダムが満杯になると思うと嬉しかった。

(ふうたん)

5 月 30 日、町屋の娘の所へ足立花火大会を見に！大迫力の花火とマンション各階から響く「玉屋〜！」のどもたちの声に一足早い夏を楽しみました。(嵐)

魚料理、きら〜い(泣)
でもいろいろ挑戦しています。家族には好評です。
(肉はバラ)

新連載 嵐之転倒騒動顛末記 其の七

骨はくっつかないけれど、仕事を休み、自宅でひたすら靴下を編み続ける毎日はカ ITE キ～、もうこのままでもいいかな？となまけた思いがむくむくと…💧

そういえば、まだタクシーで通院していた頃のこと。電話で予約するとオペレーターのお姉さんが「教習中の運転手がいるんですがよろしいですか？」私「はい、どなたでも」と答えたもののこれ以上命を危険にさらしていいの、私？しばらくしてやってきたタクシーの運転席には超キンチョー顔の若者と助手席の強面の教官。車内は緊迫した空気。運転手君、大丈夫か？ハンドルさばきが硬いな。不運にも途中、工事中で迂回要請の看板。あ～、お気の毒。たぶん運転手君は腕に自信があるはずなのに、お客さんを乗せると骨折している私が運転するよりビビるのか？な～んて失礼なことを思いながら、手に汗を握る 10 分間。病院が見えてきた時には拍手喝采したい気持ちを抑え「よかったですね～、無事に到着して」とひとこと。「お付き合いしていただいてありがとうございました」と教官。お付き合いってどうなの？めったにできない体験、これも骨折のおかげ？ちなみに料金は通常だった。なぜ？

春の交流会「福生消防署見学」

★6月18日(木) 10時～11時

★現地集合時間 9時55分

※通行人がいるので道路にはみ出し注意！

※集まったら受付に声をかけてください。担当者が来てくださいます。

★見学の流れ（順序が変わる場合もあります）

- ① 防火服着用訓練 1着だけなので順番に（写真撮）
- ② 業務についてのお話
- ③ 初期消火体験 体験用の消火器を使って昇華体験をします。
- ④ 各種消防車を見学
- ⑤ 質疑応答（聴覚障害者協会の質問にお答えいただけます）
- ⑥ 新庁舎の見学（時間に余裕があれば）
- ⑦ 解散

福祉バスご利用の方は、下記を参考に。

つつじ号（ピンク）

福祉センター9時20分 →りそな銀行前

9時37分着

→ 徒歩で消防署へ



★来署についての注意事項

駐車スペースが限られているので車での来署は控えてください。

自転車は3台くらいだったら駐輪可能

出前講座「自転車のルールを学ぼう」

★7月9日（木）2階研修室

みなさんは、日ごろ自転車に乗られますか？

市内でも自転車事故が増えています。特に“ながら運転”や夜間の無灯火による事故が目立ち、子どもから高齢者まで幅広い年代が巻き込まれています。

自転車に関する道路交通法の改正は、令和8年4月1日に施行されました。内容をご存知ですか？

警察の方に来ていただき、詳しくお話をいただく予定です。

ぜひこの機会に新しい交通ルールを理解し、安心・安全に自転車を楽しむことができるよう一緒に学びましょう。

もちろん手話通訳つき！ みなさんのご参加をお待ちしています。



6月27日は「国際盲ろうの日」正式に決定！

国連総会は2025年6月16日、6月27日を「国際盲ろうの日」とする決議を採択しました。

盲ろうへの理解を広げ、必要な支援や社会参加を後押ししていこうという思いが込められています。盲ろうは、見えにくさと聞こえにくさが重なることで、情報を得たり、人と気持ちや考えを伝え合ったりすることが難しくなる障害です。今回の決議では、盲ろうを単なる視覚障害と聴覚障害の重複ではなく、独自の支援が必要な障害として認識する大切さが示されました。

6月27日はヘレン・ケラーの誕生日にちなみます。

「盲ろう者をこれ以上置き去りにしてはならない」。

この国際デーをきっかけに、盲ろうのある人への理解がさらに広がり、情報保障や意思疎通支援、暮らしの中での支え合いが進んでいくことが期待されます。

～日本のヘレン・ケラーを支援する会～

社会福祉法人 全国盲ろう者協会

https://jdba.or.jp/db/blog/resp54_2025_07.html

